

2021年11月4日

各位

第12回北信越障害者歯科臨床研究会

大会長 早崎 治明

準備委員長 大島 邦子

第12回 北信越障害者歯科臨床研究会のご案内（第1報）

テーマ『障害者歯科における歯科衛生士』

はじめに

一昨年は、新型コロナウイルスの感染拡大により、全国的に学会の中止が相次ぎ、本研究会も延期となりましたが、昨年は小笠原会長のもと、Web開催という方法により、多くの方が安全に、かつ遠方からも気軽に参加でき、大きな成果を上げることができました。

現在、まだ感染状況が完全に収束した訳ではなく、また治療薬も確立しておりませんが、多くの医療従事者がワクチン接種を終了し、社会活動も再開する中、第12回は現時点では対面での開催を予定しております。しかし、感染状況によりましては、昨年同様、Web開催に変更という事態にも備えて準備をさせていただく予定です。

状況は刻々と変化しますので、開催方法につきましては、随時ご連絡をさせていただきますが、できれば皆様と直接お会いして、ディスカッションを深める機会を作ればと思っております。

1. 趣旨

歯科衛生士は歯科診療において歯科医師とともに中心的な役割を果たすことをご承知の通りです。診療補助やう蝕・歯周病に関する予防処置、予防管理、口腔衛生指導が一般的な職務とされていますが、障害者歯科の診療においては、特に行動療法はもとより摂食・嚥下にかかわる指導なども積極的に行うようになってきております。歯科衛生士は、患者さま毎に異なる障害の質や程度の把握、健康状態や生活環境、保護者のお考えなどを十分に把握、理解した上で適切な配慮の下で診療を行う際に、時として歯科医師以上に患者さまに近い存在と考えられます。今回の研究会では「歯科衛生士」にスポットを当て、皆さんと学び、情報共有し、議論させて頂きたいと考えております。

2. 開催日時 2022年6月26日(日) 13:00~17:00  
幹事会 同 12:00~  
場所 新潟医療人育成センター  
新潟県新潟市中央区旭町通一番町 757 番地 (新潟大学旭町キャンパス内)  
<https://www.nuh.niigata-u.ac.jp/nmp/>
3. 大会長 早崎 治明 (新潟大学医歯学総合研究科 小児歯科学分野教授,  
新潟大学医歯学総合病院 小児歯科・障がい者歯科診療室長)  
実行委員長/事務局 大島 邦子 (新潟大学医歯学総合病院 小児歯科・障がい者歯科)
4. 参加費 歯科医師: 2,000 円  
歯科衛生士, その他: 1,000 円
5. 認定医・日歯生涯研修制度  
日本障害者歯科学会認定医・認定歯科衛生士の更新単位 (5 単位), 専門医の更新単位 (3 単位)・
6. 大会内容 (予定)
  - (1) 教育講演  
演者 : 石井 里加子 先生 (日本障害者歯科学会理事  
認定歯科衛生士審査委員会・教育検討委員会担当)  
演題名 : 障害者歯科における歯科衛生士の役割 (仮題)
  - (2) シンポジウム  
テーマ : 「障害者歯科における歯科衛生士の課題と展望」 (仮題)
  - (3) 一般演題  
詳細につきましては第二報でお知らせいたします
7. 幹事会懇親会  
前日の懇親会を検討しております。第2報でお知らせします。

8. 問い合わせ先

第12回 北信越障害者歯科臨床研究会事務局

実行委員長 大島 邦子 E-mail : [ohshima@dent.niigata-u.ac.jp](mailto:ohshima@dent.niigata-u.ac.jp)

TEL & Fax : 025-227-2910